

2020年3月期 第2四半期決算短信 [IFRS] (連結)

2019年10月30日

上 場 会 社 名 株式会社マキタ

上場取引所 東・名

コード番号 6586

URL https://www.makita.co.jp/

代 表 者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 後藤 宗利

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長

(氏名) 大津 行弘

(TEL) 0566 (97) 1717

四半期報告書提出予定日 2019 年 11 月 8 日

配当支払開始予定日 2019年11月28日

四半期決算補足説明資料作成の有無:有

四半期決算説明会開催の有無

: 有(証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

		売上収	益	営業利	J益	税引前	利益	四半期	利益	親会社の所 帰属する四半			包括利益 計額
		百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
	2020 年 3 月期第 2 四半期	243, 547	0. 3	32, 416	△19.1	34, 475	△18.4	25, 151	△15.9	24, 979	△15.8	1, 085	△ 95.8
	2019 年 3 月期第 2 四半期	242, 796	5. 1	40, 064	5. 6	42, 269	8. 4	29, 907	8. 4	29, 679	8. 5	25, 591	△ 44.2

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2020 年 3 月期第 2 四半期	92. 01	-
2019 年 3 月期第 2 四半期	109. 33	109. 32

(注) 当四半期の希薄化後1株当たり四半期利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2020 年 3 月期第 2 四半期	675, 339	564, 113	559, 806	82. 9
2019年3月期	680, 250	577, 222	572, 748	84. 2

2. 配当の状況

		年間配当金							
	第1四半期:	末	第2四半期末	第3四半期末	Ē	期 末	合 計		
	円	銭	円銭	円 釒	浅	円銭	円 銭		
2019年3月期		-	10.00	-	-	52. 00	62. 00		
2020年3月期		-	10.00						
2020年3月期(予想)				-	-[_	_		

- (注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 :無
 - 2. 2020 年 3 月期期末及び年間配当金予想額については未定です。詳細は、「※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。
- 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益	
通期	百万円 480,000	% △2. 2	百万円 63,000	% △19. 5	百万円 63,000	% △ 21. 2	百万円 44, 000	% △ 21.1	円 銭 162.05	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

:無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

①IFRS により要求される会計方針の変更: 有②①以外の会計方針の変更: 無

③ 会計上の見積りの変更:無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期2Q	280, 017, 520 株	2019年3月期	280, 017, 520 株
2020年3月期2Q	8, 500, 225 株	2019年3月期	8, 550, 463 株
2020年3月期2Q	271, 487, 895 株	2019年3月期2Q	271, 467, 793 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・ 当社は、年間配当金 10 円を下限とし、連結配当性向 30%以上とすることを利益配分の基本方針としています。ただし特殊要因がある場合には、これを加減算した調整後の親会社の所有者に帰属する当期利益を基に配当額を決定いたします。

この方針に従い、2020 年 4 月開催の取締役会において、連結配当性向が 30%以上となるように配当額を決定し、同年 6 月開催の定時株主総会に諮る予定です。

*連結配当性向=1株当たり年間配当金÷基本的1株当たり当期利益(特殊要因控除後)×100

○添付資料の目次

1. ≝	6四半期決算に関する定性的情報	2
(1)	連結経営成績に関する説明	2
(2)	連結財政状態に関する説明	2
(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要	受約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1)	要約四半期連結財政状態計算書	4
(2)	要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	5
(3)	要約四半期連結持分変動計算書	6
(4)	要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(5)	要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
	(継続企業の前提に関する注記)	8
	(会計方針の変更)	8
	(セグメント情報)	9
3. 補	起情報	. 10
(1)	連結業績及び通期の予想	. 10
(2)	連結地域別売上収益の推移	. 10
(3)	主要通貨レートの推移	. 10
(4)	生産比率の推移(台数ベース)	. 10
(5)	連結 設備投資額、減価償却費及び研究開発費の推移	. 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第 2 四半期連結累計期間の国際的な経済情勢を見ますと、米中貿易摩擦の激化や英国のEU離脱を巡る 混乱など先行きに関する不透明感が高まり、企業の景況感が悪化していく中で、世界経済の減速感が強まり ました。

このような情勢の中で当社グループは、開発面では、さらなるハイパワー・長寿命・高耐久を実現した「40Vmaxリチウムイオンバッテリ」を使用する新たな充電式工具シリーズをはじめ、AC機同等以上の作業効率を実現した充電式工具、エンジン式同等の使用感を持つ充電式園芸用機器など、リチウムイオンバッテリ製品のラインアップ拡充に注力しました。

生産面では、グローバル生産の多極化の推進、部材の現地調達をはじめとするコストダウン、省人化・無人化設備の導入などの取り組みを継続しました。

営業面では、充電式の園芸用機器をはじめとするリチウムイオンバッテリ製品の拡販に注力したほか、販売・サービスの拠点を拡充し、地域・顧客密着型の営業体制の強化を進めました。

当第 2 四半期連結累計期間の当社グループの連結業績は、為替による海外売上の目減りなどがあったものの、主に国内の販売が好調に推移したことから、売上収益は前年同期比 0.3%増の 243,547 百万円となりました。利益面においては、販売費及び一般管理費等の増加や為替の影響による原価率の上昇などの影響から、営業利益は前年同期比 19.1%減の 32,416 百万円(営業利益率 13.3%)となりました。税引前四半期利益は前年同期比 18.4%減の 34,475 百万円(税引前四半期利益率 14.2%)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は 15.8%減の 24,979 百万円(親会社の所有者に帰属する四半期利益率 10.2%)となりました。

地域別の売上収益については、次のとおりです。

国内では、建築・建設現場における人手不足から高効率な充電式工具の需要が底堅く、加えて充電式の園芸用機器の販売も好調に推移したことから、前年同期比15.6%増の50,500百万円となりました。

欧州では、円高ユーロ安による売上の目減りがあったものの、概ね全域で底堅い工具需要が見られ、充電式の園芸用機器についても順調に売上を伸ばし、前年同期比 2.0%増の 107,538 百万円となりました。

北米では、激化する米国での競争環境の中、ホームセンター向けの出荷が伸び悩み、その他のルートでの販売が好調に推移したものの、前年同期比 5.4%減の 34,363 百万円となりました。

アジアでは、インドや台湾などでの販売が好調に推移したものの、中国経済の減速の影響などから前年同期比3.9%減の19,648百万円となりました。

中南米では、リチウムイオンバッテリ製品を中心とした拡販に努めたものの、主要国の経済の減速や、現地通貨に対し為替レートが円高基調に推移したことなどから、前年同期比 7.5%減の 12,868 百万円となりました

オセアニアでは、オーストラリアにおける住宅市場の低迷の影響から、前年同期比7.1%減の14,297 百万円となりました。

中近東アフリカでは、中東情勢の影響などを受けて販売が低調に推移し、前年同期比 42.8%減の 4,333 百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

資産合計は、IFRS 第 16 号「リース」を適用しているため、使用権資産の増加等により有形固定資産は増加したものの、営業債権及びその他の債権やその他の金融資産の減少により、前連結会計年度末に比べ4,911 百万円減少し、675,339 百万円となりました。(8 ページの(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項をご参照ください)

負債合計は、IFRS 第 16 号「リース」を適用しているため、その他の金融負債が増加し、また、営業債務及びその他の債務も増加したため、前連結会計年度末に比べ 8,198 百万円増加し、111,226 百万円となりました。(8ページの(5)要約四半期連結財務諸表に関する注記事項をご参照ください)

資本合計は、前連結会計年度末に比べ 13,109 百万円減少し、564,113 百万円となりました。主な要因は、その他の資本の構成要素に含まれる在外営業活動体の換算差額の変動によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の売上動向は、地域により差はあるものの概ね当社の想定に近い水準で推移しましたが、ドルやユーロをはじめとする主要通貨に対する円高基調が、2019年4月26日に公表しました当社の想定を上回る水準で推移しております。また、利益面においては、為替の影響に加え、米中間の追加関税の負担が当初の想定より増加していることから、業績予想を修正するものであります。

通期(2019年4月1日~2020年3月31日)

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	500, 000	72, 000	72, 700	50, 000	184. 18
今回修正予想(B)	480, 000	63, 000	63, 000	44, 000	162. 05
増 減 額(B-A)	△20, 000	△9,000	△9, 700	△6,000	_
増 減 率(%)	△4. 0	△12.5	△13. 3	△12.0	_
(ご参考) 前期 2019 年 3 月期	490, 578	78, 305	79, 919	55, 750	205. 37

[前提条件] 2020年3月期 第3四半期以降の為替レート

1 米ドル=105 円、1 ユーロ=115 円、1 人民元=14.8 円 2020 年 3 月期 通期の為替レート

1 米ドル=107 円、1 ユーロ=118 円、1 人民元=15.2 円

「ご参考」 2019年4月26日公表時の通期想定為替レート

1米ドル=110円、1ユーロ=125円、1人民元=16.3円

(注)上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成しており、潜在的なリスクや不確実性が含まれておりますので、実際の業績は様々な要因により予想とは異なる可能性があります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2019年3月31日)		当第2四半期連編 (2019年 9 月	
区分	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
資産				
流動資産				
現金及び現金同等物	146, 512		143, 375	
営業債権及びその他の債権	79, 450		70, 898	
棚卸資産	219, 938		221, 160	
その他の金融資産	37, 828		28, 628	
その他の流動資産	9, 401		10, 202	
流動資産合計	493, 129	72.5	474, 263	70. 2
非流動資産				
有形固定資産	112, 441		127, 162	
のれん及び無形資産	8,039		8, 390	
その他の金融資産	43, 566		43, 231	
退職給付に係る資産	9, 541		9, 375	
繰延税金資産	9, 342		8, 760	
その他の非流動資産	4, 192		4, 158	
非流動資産合計	187, 121	27.5	201, 076	29.8
資産合計	680, 250	100.0	675, 339	

	_			
	前連結会計 (2019年3月		当第2四半期連結会計期 (2019年9月30日)	
区分	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
負債及び資本				
負債				
流動負債				
営業債務及びその他の債務	38, 904		40, 069	
借入金	11, 799		11, 447	
その他の金融負債	220		2, 210	
未払法人所得税	7, 153		7, 175	
引当金	3, 040		2, 983	
その他の流動負債	29, 678		28, 514	
流動負債合計	90, 794	13. 3	92, 398	13. 7
非流動負債				
退職給付に係る負債	3, 231		3, 085	
その他の金融負債	256		8, 707	
引当金	1, 293		1, 217	
繰延税金負債	7, 236		5, 607	
その他の非流動負債	218		212	
非流動負債合計	12, 234	1.8	18, 828	2.8
負債合計	103, 028	15. 1	111, 226	16. 5
資本				
資本金	23, 805		23, 805	
資本剰余金	45, 571		45, 510	
利益剰余金	508, 622		519, 830	
自己株式	△ 11,681		△ 11, 553	
その他の資本の構成要素	6, 431		△ 17, 786	
親会社の所有者に帰属する持分合計	572, 748	84. 2	559, 806	82. 9
非支配持分	4, 474	0.7	4, 307	0.6
資本合計	577, 222	84.9	564, 113	83. 5
負債及び資本合計	680, 250	100.0	675, 339	100.0

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

【第2四半期連結累計期間】

(要約四半期連結損益計算書)

	前第2四半期連結 (自 2018年4月 至 2018年9月	1 日	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)		
区分	金額(百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	
売上収益	242, 796	100.0	243, 547	100.0	
売上原価	△ 152, 625	△ 62.9	△ 159, 978	△ 65.7	
売上総利益	90, 171	37. 1	83, 569	34. 3	
販売費及び一般管理費等	△ 50, 107	△ 20.6	△ 51, 153	△ 21.0	
営業利益	40, 064	16. 5	32, 416	13. 3	
金融収益	2, 227		2, 268		
金融費用	△ 22		△ 209		
税引前四半期利益	42, 269	17. 4	34, 475	14. 2	
法人所得税費用	△ 12,362		△ 9,324		
四半期利益	29, 907	12. 3	25, 151	10. 3	
四半期利益の帰属					
親会社の所有者	29, 679	12. 2	24, 979	10. 2	
非支配持分	228	0. 1	172	0. 1	

(要約四半期連結包括利益計算書)

(女师)口下沟是相巴扣打皿打开目/		
	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
区分	金額(百万円)	金額(百万円)
四半期利益	29, 907	25, 151
その他の包括利益 (税効果調整後)		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する	△3, 055	49
資本性金融商品		
純損益に振り替えられることのない項目合計	△3, 055	49
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△ 1, 261	△ 24,115
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△ 1, 261	△ 24,115
その他の包括利益(税効果調整後)合計	△ 4,316	△ 24,066
四半期包括利益	25, 591	1,085
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	25, 284	1, 107
非支配持分	307	△ 22

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間

(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日) (単位:百万円) 親会社の所有者に帰属する持分 その他の資本 の構成要素 非支配持分 資本合計 資本金 資本剰余金 利益剰余金 自己株式 合計 2018年4月1日残高 23,805 45, 531 469, 232 △ 11,617 27,095 554, 046 4, 393 558, 439 四半期利益 29,679 29,679 228 29, 907 その他の包括利益 △ 4,395 △ 4,395 79 △ 4,316 四半期包括利益合計 29,679 △ 4,395 25, 284 307 25, 591 配当金 △ 13,845 △ 13,845 △ 171 △ 14,016 自己株式の取得 \triangle 2 \triangle 2 \triangle 2 自己株式の処分 0 0 0 株式報酬取引 20 20 20 その他の資本の構成 要素から利益剰余金 288 \triangle 288 への振替 所有者との取引額合計 20 △ 13,557 \triangle 2 △ 288 △ 13,827 △ 171 △ 13,998 2018年9月30日残高 23,805 45, 551 485, 354 △ 11,619 22, 412 565, 503 4, 529 570,032

当第2四半期連結累計期間

		(単	位:百万円)					
		¥	現会社の所有者に	こ帰属する持分				W
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本 の構成要素	合計	非支配持分	資本合計
2019年4月1日残高	23, 805	45, 571	508, 622	△ 11,681	6, 431	572, 748	4, 474	577, 222
四半期利益			24, 979			24, 979	172	25, 151
その他の包括利益					△ 23,872	△ 23,872	△ 194	△ 24,066
四半期包括利益合計	-	I	24, 979	1	△ 23,872	1, 107	△ 22	1, 085
配当金			△ 14, 116			△ 14, 116	△ 145	△ 14, 261
自己株式の取得				△ 1		△ 1		△ 1
自己株式の処分		△ 13		61		48		48
株式報酬取引		△ 48		68		20		20
その他の資本の構成 要素から利益剰余金 への振替			345		△ 345	1		-
所有者との取引額合計		△ 61	△ 13,771	128	△ 345	△ 14,049	△ 145	△ 14, 194
2019年9月30日残高	23, 805	45, 510	519, 830	△ 11,553	△ 17,786	559, 806	4, 307	564, 113

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
区分	金額(百万円)	金額(百万円)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
四半期利益	29, 907	25, 151
減価償却費及び償却費	5, 575	6, 903
法人所得税費用	12, 362	9, 324
金融収益及び費用(△は益)	△ 2, 205	△ 2,059
有形固定資産除売却損益(△は益)	24	△ 1,040
営業債権及びその他の債権の増減(△は増加)	2, 593	4, 299
棚卸資産の増減(△は増加)	△ 19,066	△ 12, 456
営業債務及びその他の債務の増減(△は減少)	△ 1,538	2, 202
退職給付に係る資産及び負債の増減	125	168
差入保証金の増減(△は増加)	△ 9, 199	△ 208
その他	△ 397	2, 439
小計	18, 181	34, 723
配当金の受取額	367	422
利息の受取額	1,059	837
利息の支払額	△ 22	△ 209
法人所得税の支払額	△ 14,818	△ 11,610
営業活動によるキャッシュ・フロー	4, 767	24, 163
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△ 12, 106	△ 16,839
固定資産の売却による収入	372	2, 480
投資の取得による支出	△ 10,509	△ 1,025
投資の売却及び償還による収入	1, 911	4, 339
定期預金の預入による支出	△ 13, 547	△ 18,805
定期預金の払戻による収入	31, 554	24, 860
その他	△ 33	301
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,358	△ 4,689
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△ 774	166
自己株式の取得及び売却(純額)	△ 2	47
配当金の支払額	△ 13, 845	△ 14, 116
リース負債の返済による支出	△ 18	△ 1, 155
その他	△ 193	△ 153
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 14,832	△ 15, 211
現金及び現金同等物に係る為替変動による影響額	292	△ 7,400
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 12, 131	△ 3, 137
現金及び現金同等物の期首残高	147, 320	146, 512
現金及び現金同等物の四半期末残高	135, 189	143, 375

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当社グループは、第1四半期連結会計期間より、IFRS 第16号「リース」(以下、IFRS 第16号という。)を適用しております。

当社グループは IFRS 第 16 号に従い、従来 IAS 第 17 号「リース」のもとでオペレーティング・リースに分類していたリースを使用権資産とリース負債として連結財政状態計算書に計上しております。なお、IFRS 第 16 号への移行にあたり、当社グループは、契約がリースであるか否かに関する従前の判定を引き継ぐ実務上の便法を適用することを選択しました。

IFRS 第 16 号の経過措置の規定に従い、移行日に修正遡及アプローチ(本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法)を適用しております。

第1四半期連結会計期間期首において使用権資産(連結財政状態計算書上は有形固定資産に含めて表示)等資産合計を10,656百万円、リース負債を10,656百万円(連結財政状態計算書上はその他の金融負債に含めて表示)を追加認識しております。

第1四半期連結会計期間期首のリース負債を、適用開始日における残存リース料総額を適用開始日 現在の借手の追加借入利子率を用いて割引いて現在価値を測定しております。適用開始日現在のリース負債に適用した追加借入利子率の加重平均は2.5%であります。

なお、当社グループは、IFRS 第16号を適用するにあたり、以下の実務上の便法を使用しております。

- ・ 特性が合理的に類似したリースのポートフォリオに単一の割引率を適用しております。
- ・ 適用開始日から 12 ヶ月以内のリースに、使用権資産とリース負債を認識しない免除規定を適用しております。

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位:百万円)

								(十四, 17, 17)
	日本	欧州	北米	アジア	合計	その他	調整額	要約四半期 連結財務諸表 計上額
売上収益								
外部収益	54, 653	105, 704	37, 463	13, 355	211, 175	31, 621	-	242, 796
セグメント間の内部 売上収益又は振替高	102, 163	2, 718	2, 033	107, 072	213, 986	431	△ 214, 417	I
計	156, 816	108, 422	39, 496	120, 427	425, 161	32, 052	△ 214, 417	242, 796
営業利益	14, 356	10, 798	1, 088	12, 557	38, 799	1, 815	△ 550	40, 064

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単	付:	百万	円)

	日本	欧州	北米	アジア	合計	その他	調整額	要約四半期 連結財務諸表 計上額
売上収益								
外部収益	59, 763	107, 990	35, 265	12, 567	215, 585	27, 962	-	243, 547
セグメント間の内部 売上収益又は振替高	94, 846	3, 557	2, 066	100, 220	200, 689	258	△ 200, 947	l
11th L	154, 609	111, 547	37, 331	112, 787	416, 274	28, 220	△ 200, 947	243, 547
営業利益 (△損失)	13, 692	6, 644	△ 1,662	10, 455	29, 129	476	2, 811	32, 416

3. 補足情報 2020年3月期 第2四半期決算補足資料 (連結)

(1) 連結業績及び通期の予想(注)

(単位:百万円、下段:対前年同期増減率)

(1) 理桁耒積及い囲射		
	2019年3月期	2020年3月期
	第2四半期累計期間	第2四半期累計期間
売 上 収 益	242,796	243,547
	5.1 %	0.3 %
国内	43,699	50,500
	9.6 %	15.6 %
海 外	199,097	193,047
	4.2 %	△ 3.0 %
営 業 利 益	40,064	32,416
	5.6 %	△ 19.1 %
税引前利益	42,269	34,475
	8.4 %	△ 18.4 %
親会社の所有者に	29,679	24,979
帰属する当期利益	8.5 %	△ 15.8 %
基本的1株当たり	109.33 円	92.01 円
当 期 利 益	103.99 1	32.01
1株当たり配当金	10.00 円	10.00 円
配当性向	9.1 %	10.9 %
従業員数	16,087 名	16,908 名

(十四,日/3/1/	1 12 17 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
2019年3月期	2020年3月期
通期実績	通期予想
490,578	480,000
2.8 %	\triangle 2.2 %
92,129	100,000
11.6 %	8.5 %
398,449	380,000
0.9 %	\triangle 4.6 %
78,305	63,000
△ 2.4 %	△ 19.5 %
79,919	63,000
0.1 %	△ 21.2 %
55,750	44,000
1.5 %	△ 21.1 %
205.37 円	162.05 円
62.00 円	_
30.2 %	_
16,424 名	_

⁽注)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明は3ページをご参照ください。

(2) 連結地域別売上収益の推移(注)

(単位:百万円、下段:対前年同期増減率)

	19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 1	(1117) (117)	(平匹·口刀I	1、1段.对刑中问别相似半/
		2019年3月期	2020年3月期	2019年3月期
		第2四半期累計期間	第2四半期累計期間	通期実績
日	本	43,699	50,500	92,129
		9.6 %	15.6 %	11.6 %
欧	州	105,458	107,538	213,238
		7.0 %	2.0 %	5.5 %
北	米	36,313	34,363	72,508
		3.7 %	△ 5.4 %	△ 1.8 %
ア	ジェア	20,444	19,648	40,909
		△ 4.7 %	△ 3.9 %	△ 7.2 %
中	南米	13,906	12,868	27,801
		3.1 %	△ 7.5 %	△ 0.4 %
オセ	アニア	15,397	14,297	30,222
		△ 1.3 %	△ 7.1 %	△ 3.4 %
中近月	東・アフリカ	7,579	4,333	13,771
		9.6 %	△ 42.8 %	△ 11.1 %
売 _	上 合 計	242,796	243,547	490,578
		5.1 %	0.3 %	2.8 %
) [++++ - + , -)/, /, +++

⁽注)上表はそれぞれの市場における売上収益を示しており、9ページのセグメント情報の売上収益(出荷元基準)とは異なります。

(3) 主要通貨レートの推移

			2019年3月期	2020年3月期
			第2四半期累計期間	第2四半期累計期間
米	ド	ル	110.26 円	108.60 円
ユ	_	口	129.79 円	121.40 円
人	民	元	16.74 円	15.68 円

2019年3月期	2020年3月期
通期実績	通期想定レート
110.92 円	107 円
128.44 円	118 円
16.54 円	15.2 円

(4) 生産比率の推移(台数ベース)

				2019年3月期	2020年3月期
				第2四半期累計期間	第2四半期累計期間
玉	内	生	産	9.5 %	10.5 %
海	外	生	産	90.5 %	89.5 %

2019年3月期
通期実績
9.5 %
90.5 %

(5) 連結 設備投資額、減価償却費及び研究開発費の推移

(単位:百万円)

	2019年3月期	2020年3月期
	第2四半期累計期間	第2四半期累計期間
設備投資額	12,106	16,839
減 価 償 却 費	5,575	6,065
研 究 開 発 費	5,391	5,706

	(Pr. H \ 1 1 1)
2019年3月期	2020年3月期
通期実績	通期計画
23,867	38,000
11,271	12,800
11,258	12,000